要注意(厳守しなければ留年!?)

- わからないことや適切な情報が得たい場合は、 **篠田・鶴田まで、必ず相談すること** (友人と相談しても良いが、自分で勝手に判断しない)
- 必ず余裕を持った単位修得をすること (1単位でも不足すれば留年が決定する。毎年数名あり)
- 留年はその後の進路や人生を左右し兼ねないので、 前期試験を必死に頑張ること!

(重大な不利益:大学院の推薦資格の剥奪

就職活動における弊害・マイナス要因)

1

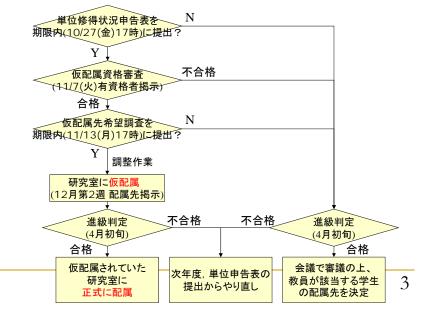
提出物(WEBの講義資料よりダウンロードし、必要事項記入後に提出)

http://www.ced.is.utsunomiya-u.ac.jp/lecture/2017/karihai/

- 平成30年度卒業研究のための研究室仮配属に 関する作業日程 [要確認] ★掲示板
- 既修得単位および修得見込単位申告表
 ★ 10/27(金)17:00までにWebClassに提出
 (入学年度によって用紙が異なるので注意)
- 仮配属希望調査 (WebClass上で入力)
 ★11/13(月)17:00までにWebClassに提出(希望変更調査は11/14,15,16に実施)

2

配属までの流れ



単位申告書の記入&提出

http://www.ced.is.utsunomiya-u.ac.jp/lecture/2017/karihai/の "平成xx年度単位申請表"をダウンロード



単位申告書の記入例

- 既に修得した単位数を"既修得単位数"に記入
- 後期に履修予定であれば、"修得見込単位数"に記入
- 後期履修科目を全て修得できると仮定して、仮配属を判定

						学籍	番号	├・氏名	を記	入
既修得単位および修 (平成24年度入学者月			学籍 氏名	号	2	4:10	日現	Œ		
基盤教育科目			要件的	此位数						
科目区分	科目	単位数	必修	選択	既修得 単位数	修得見込 単位数	合計	不足	伝起媒	卒策
初期導入科目(必修)	新入生セミナー	2	2		2		2	0	OK	OK
	情報処理基礎	2	2		2		2	0	OK	OK
	スポーツと健康	2	2		2		2	0	OK	OK.
	Integrated English I A	2	2		2		2	0	OK	OK.
	Integrated English I B	1	1		1		1	0	OK	OK
リテラシー科目	Integrated English IIA	- 2	2		2		2	0	OK	OK
(必修)	Integrated English II B	1	1				0	1	NG	NO
	Advanced English I (異なる分野から2科目)	各1	2		1	1	2	0	OK	OK

_

単位申告書の記入例

記入する場所は"既修得単位数"と"修得見込単位数"のみ. 修得単位数の不足やOK・NGは自動で計算される.

既修得単位および修 (平成24年度入学者)			学籍者	6号	1		月日現	Æ		
			氏名		-1					
基盤教育科目			要件	純位数	\sim					
科目区分	科目	単位数	化桩	選択	既修得 単位数	修得見込 単位数	合計	不足	仮配属	平策
初期導入科目(必修)	新入生セミナー	2	2		2		2	0	OK	OK
	情報処理基礎	2	2		2		2	0	OK	OK.
	スポーツと健康	2	2		2		2	0	OK	OK:
	Integrated English I A	2	2		2		2	0	OK	OK.
	Integrated English I B	1	1		1		1	0	OK	OK.
リテラシー科目	Integrated English IIA	-2	2		2		2	0	OK	OK
(必修)	Integrated English II B	1	1				0	-1	NG	NO
	Advanced English I (異なる分野から2科目)	各1	2		1	1	2	0	ОК	OK

6

単位申告書の記入例

問題なく修得できていれば、仮配属欄は"OK"

		学系氏名	Ą	4	成 年 月	月 日ま	現在				
		要件	単位								
科目	単位数	必修	選択	既修得 単位数	修得見込 単位数	合計	:	不足		仮配属	卒業
	2	2		2	1 1-2/	2		0	/	ок	OK
	2	2		2	\	2		0	/	OK	рк
	2	2		2		2		0		OK	oк
	2	2		2		2		0		OK	øк
	1	1	1	1		1		0		OK	ок
	2	2		2		2		0		ok /	OK
	1	1				0		1		NG	NG
はる分野から2科目)	各1	2		1	1	2		0		OK	OK

単位申告書の記入例

				7	成 年 月	1 日:	見在				
		学籍和	₽号								
		氏名									
		要件單	単位数								
計目	単位数	必修	選択	既修得 単位数	修得見込 単位数	合計		不足		仮配属	卒業
	2	2		2		2		0		OK	OK
	2	2		2		2		0		OK	OK
	2	2		2		2		0		OK	OK
	2	2		2		2		0		OK	OK
	1	1		1		1		0		OK	OK
	2	2		2		2		0		OK	OK
	1	1	(0		1	\supset	NG	NG
る分野から2科目)	各1	2		1	1	2		0		OK	OK

必修単位なのに未修得で、さらに後期に 修得する予定がない場合: NG

単位申告書の記入例

				4	成年月	1 日3	現在			
		学籍和	針号							
		氏名								
		要件	単位数							
科目	単位数	必修	選択	既修得 単位数	修得見込 単位数	合計		不足	仮配属	卒業
	2	2		2		2		0	OK	OK
	2	2		2		2		0	OK	OK
	2	2		2		2		0	OK	OK
	2	2		2		2		0	OK	OK
	1	1		1		1		0	OK	OK
	2	2		2		2		0	OK.	OK
	1	1				0		1	NG	NG
:る分野から2科目)	各1	2	(1	1	2		0	ок	OK

現時点では不足だが、後期に修得する 見込みがある場合: OK

9

単位申告書の記入例

				4	成年月	月 日月	現在				
		学籍	針号								
		氏名									
		要件單	単位数								
村目	単位数	必修	選択	既修得 単位数	修得見込 単位数	合計		不足		仮配属	卒業
	2	2		2		2		0		ОК	OK
	2	2		2		2		0	- 1	ок	OK.
	2	2		2		2		0	- 1	OK	oĸ.
	2	2		2		2		0		OK.	ок
	1	1		1		1		0		OK	ок
	2	2		2		2		0	\	OK	oк
	1	1				0		1	1	NG	NG
る分野から2科目)	各1	2		1	1	2		0	_	ок	OK

仮配属要件:全ての仮配属条件が"OK"となること!

10

単位申告書の記入例

注21 世流市四年日	:の(a),(b),(c)と付されている科目をそれぞれ1科目以上含む 目のうち「工学倫理」、「情報工学概論」及び「職業指さ			
	基盤教育科目の履修については別途規定があるので、不			
確認項目	科目	要件	条件	自己チェック
	教養科目(人文科学系科目)	4	A >= 4 ?	Yes · No
	教養科目(社会科学系科目)	4	B >= 4 ?	Yes · No
	基盤教育科目(必修)合計	28	C >= 28 ?	Yes · No
	基盤教育科目(選択)合計	6	D >= 6 ?	Yes No
仮配属資格の	共通専門基礎科目(必修)合計	13	E = 13 ?	Yes · No
要件	情報工学科専門必修科目	21	F = 21 ?	Yes•No
	情報工学科専門選択科目A群	26	G>= 26?	Yes · No
	情報工学科専門選択科目 A 群(a),(b),(c) (履修条件)		それぞれ1科目2単位以上か?	Yes · No
	専門選択科目合計	38	J >= 38 ?	Yes · No
	総合判定		上記のすべての条件がYesか?	Ves•No
Code allocate data assisted fide:	卒業研究・発表技術 (4年次に履修する)	10		No
卒業資格の要件	専門選択科目合計	46	J>= 46?	Yes · No

ここは自動では計算されない. 自分でチェックすること.

注意事項

- 入学年度によって単位申告書の用紙が異なることに注意.
 - □ 年度によって科目名や必要単位数が異なる
- 共通専門科目合計に以下の単位をふくめないこと.
 - □ 情報工学概論, 職業指導, 工学倫理
 - □ 他にも様々な条件があるので、学習の手引、自分が入学した年度の履 修案内を熟読すること
- 単位習得状況申告表の書き方で不明な点は聞きにくること
 - □ 篠田(9-510), 鶴田(3-303)
- 提出物の〆切を厳守する(〆切が守られない場合不利益を被る場合がある)
- 掲示に注意する